

25j. Web標準技術を用いたアプリケーション開発 ～WebSocket、RESTによるサーバ連携～

1. 研修要領

- ・募集定員
- ・研修会場

16名
NISA研修室

受講希望者2名のため、規定により中止

- ・講師
- ・開催月日
- ・実施時間・日数
- ・受講料(税別)
- ・教材料(税別)

富士通九州システムズ(FJQS)講師:井上 龍也氏
平成29年2月1日(水)～3日(金)《3日間》
9:30 ～ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
78,800円
5,000円

2. 対象者

HTML、CSS、JavaScriptを用いてWebアプリケーションを構築される方、特にWebSocketやRESTを使用してWebアプリケーションの開発予定がある方。またこれらの基本知識に興味をお持ち持ちの方。

3. カリキュラムの概要

Webクライアントを開発する新技術やフレームワーク、API群が数多く出されており、これまでのWebアプリケーション開発の方法が変わりつつあります。本コースでは、Web標準技術(HTML5、CSS、JavaScript)を使用したWebアプリケーションを開発する方法を講義と実習によって学習します。実習では、HTML5のWebSocketやJavaScriptライブラリ(jQueryなど)を使用してサーバサイドのREST APIと連携をするWebアプリケーションを作成します。本コースは比較的新しいWebアプリケーションの開発方法を学ぶため、Webアプリケーション開発に携わる技術者にお奨めのコースです。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

科目	時間	科目の内容
1. Web 標準技術とREST API	1.5 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ・Web標準技術 ・ライブラリ ・スマートデバイス向けWebアプリケーション ・Webアプリケーション ・非同期を用いたWebアプリケーションの仕組み ・本コースの全体像
2. Web 標準技術を用いた Web ページの実装	3.5 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ・本コースで開発するWebアプリケーション ・CSS ・CSSライブラリ ・JavaScriptライブラリ ・JavaScript API
3. jQuery による REST APIとの連携	4.0 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ・本コースで開発するWebアプリケーション ・ajaxメソッドを使用したREST APIの利用 ・jQuery.ajax()メソッドを利用した非同期通信 ・受信データの利用
4. レスポンシブWebデザイン	1.0 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ・レスポンシブWebデザイン
5. 演習例題アプリケーションの要求確認	1.0 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発の背景 ・要件確認
6. Webアプリケーションの設計	5.0 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ・画面遷移、各画面のレイアウト設計 ・アプリケーション構造設計 ・処理の詳細設計
7. Webアプリケーションの製造	5.0 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング ・テスト(結合テスト)
計	21.0 Hr	

5. 使用教材

Web標準技術によるアプリケーション開発～REST APIによるサーバ連携～(FLM)
Webアプリケーション構築演習(FJQS)

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. REST APIと連携したWebアプリケーションの概要を説明できる。
2. Web標準技術を用いた Webページを実装できる。
3. REST APIから取得したJSONデータを操作できる。
4. レスポンシブWebデザインに基づいたWebページを作成できる。
5. 要求使用に基づいたWebシステムをWeb標準技術で開発できる。

7. レベル

ITSS:アプリケーションスペシャリスト育成 - [*]要素技術基礎【レベル: 2 - 3】

ITSS:ITサービスマネジメント育成 - [*]要素技術基礎【レベル: 2 - 3】

ITSS:ソフトウェア開発育成 - [*]要素技術基礎【レベル: 2 - 3】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名